

情報公表の内訳及び公表資料

【研修機関情報】			
法人 情報	法人名称・住所	学校法人八木学園	
	代表者名	理事長 八木 良明	
	事業者名称・住所	三重県伊勢市河崎一丁目3番25号	
研修 機関 情報	理念	介護福祉サービスの中核となる介護職員初任者研修の養成を図り、 高齢化社会への一助とする。研修を通じて介護の意味を理解し、 利用者本位の考えを持って利用者に対して接していただける方の育成をする。	
	学則	※別添（学則）	
	研修施設・設備	八木学園	講義・演習室
【研修事業情報】			
研修 の概 要	対象	16歳以上で研修の全カリキュラムに出席可能な者	
	研修スケジュール	※別紙（研修日程表）	
	定員と指導者数	定員56名	指導者数5名
	研修受講までの流れ	所定の申込用紙に必要事項を記入し、研修参加費用の募集期間内に所定の場所に提出する。	
	費用	40,000円（テキスト代含む）	
	留意事項	※別添（学則）	
課程 責任 者	課程編集責任者	中林 洋賀	
研修 カリ キュ ラム・ 終了 評価	科目別シラバス・特徴	※別添（研修カリキュラム表）	
	科目別担当教官名	※別添（講師一覧表）	
	終了評価の方法	<<終了評価の方法>>	終了評価試験を行い（70点以上100点満点）を合格とし修了者とする。
	評価者	<<評価者>>	評価審査会（担当講師による）
	再履修の基準	<<再履修の基準>>	終了評価試験69点以下の者は再試験を受ける。
【講師情報】			
	名前	※別添（講師一覧表）	
	資格	※別添（講師一覧表）	
【実績情報】			
	過去の研修実施回数 （年度ごと）	—	
	過去の研修延べ参加人数 （年度ごと）	—	
【連絡先等】			
学校 法人		【代表】 0596-28-2077	
	連絡先	電話番号	【直通】 0596-28-2077
		FAX番号	0596-23-9811

(参考様式1)

学 則

ア 事業者の名称及び所在地

学校法人八木学園 三重県伊勢市河崎1-3-25

イ 事業の目的

介護福祉サービスの中核となる介護職員初任者研修の養成を図り、高齢化社会への一助とする。

ウ 研修事業の名称及び実施課程及び形式

介護職員初任者研修 実施過程 介護職員初任者研修 形式 通信形式

エ 年度事業計画（研修日程及び募集定員）

添付の年間実施計画書（第6号様式）のとおり実施。

オ 受講対象者

16歳以上で研修の全カリキュラムに出席可能な者。

カ 研修参加費用（内訳、受講料、テキスト代）

40,000円（内訳、受講料36,760円、テキスト代3,240円）

キ 使用教材

(株)QOLサービス 介護職員初任者研修テキスト

ク 研修カリキュラム *研修カリキュラム表（第1-2号様式）を添付

添付の研修カリキュラム表のとおり実施。

ケ 講義・演習室として使用する会場の名称、所在地

学校法人八木学園 三重県伊勢市河崎1-3-25

コ 科目ごとの担当講師名一覧

講師一覧表参照

サ 実習施設一覧

実習は行わない。

シ 募集手続き及び本人確認の方法

所定の申込用紙に記入し料金とともに持参。

本人確認についても、研修初日に、運転免許証、保険証、戸籍抄本、住民票、パスポート等で、申込用紙に記名のある本人かどうかを確認する。

ス 科目の免除

なし。 介護等の実務経験を有する方についても、復習の為、受講をお願いする。

セ 通信による実施方法

1. 学習方法

第1回講義終了後、添削問題（レポート問題）を教室にて配布

第4回講義終了後、教室にてNo.1提出
第7回講義終了後、教室にてNo.2提出
第10回講義終了後、教室にてNo.3提出
第13回講義終了後、教室にてNo.4提出
第16回講義終了後、教室にてNo.5提出
第19回講義終了後、教室にてNo.6提出

2. 評価の方法

成績表を各提出日の次の講義時に教室にて返却する

合格=70点以上 不合格=69点以下の場合は合格点に達するまで再提出させる。

3. 個別学習への対応方法

受講者が学習開始後、解らない箇所が発生した場合は、質問用紙を事務所に提出する。質問用紙は担当講師による回答記入後、質問者へ返却する。

ソ 研修修了の認定方法

修了評価は、三重県介護職員初任者研修事業者指定要綱別紙2に定める「修了時の評価ポイント」に沿って評価を行う。講義・実技演習130時間をすべて修了した者に対して修了評価筆記試験を実施する。得点が所定基準に到達した者に修了証明書を交付し、介護職員初任者研修の修了者と認定する。評価試験は100点満点とし、70点以上を合格とする。70点未満の者は不合格とし、補習等を課した後、再テストを行い基準に達すれば合格とする。尚、再テストには1回3,000円の料金を徴収する。

タ 研修出席者の取扱い

各教科の開始前に出欠確認を行う。20分以上の遅刻は欠席とする。

また、やむを得ず欠席する場合は、前もって連絡すること。

チ 補講の取扱い

やむを得ない事情で欠席した教科については、当会の指定する講座を受講することにより出席したものとして扱う。受講費用は1教科2000円とし、その都度受講生から徴収する。

ツ 受講の取消

(1) 受講者が退学しようとするときは、所定の退学届を提出する。

(2) 受講者が次の行為を行ったときには、受講を取り消すことができる。

ア 性行不良で改善の見込みがないと認められるとき。

イ 学力劣等で修了の見込みがないと認められるとき。

ウ 正当な理由がなくして出席が常でない者。

エ 研修の秩序を乱し、他の受講者に著しく迷惑を及ぼす者。

テ 修了証明書の交付

修了が認定されたものには、修了証明書及び修了証明書（携帯用）を交付する。

ト 修了者の管理

修了者名簿を三重県知事に報告するとともに、学校法人八木学園において永年管理する。

また、紛失等で修了証明書の再発行が必要な場合には、有料にて対応する。

ナ 情報開示するホームページアドレス

<http://www.eishin-hs.ed.jp>

ニ 研修事業執行担当部署名

学校法人八木学園 三重県伊勢市河崎1-3-25

総務部 中林 洋賀 0596-28-2077

令和5年度 介護職員初任者研修（八木教室）

日程表			学校法人八木学園		
日付	時間	h	科目名	講師名	
R5 6/ 6 (火)	8:45~9:15	0.5	受付 開会・オリエンテーション	中井結花	オリエンテーション等
	9:15~12:25	3	1.職務の理解(1)多様なサービスの理解	中井結花	
R5 6/ 8 (木)	9:15~11:20	2	1.職務の理解(1)多様なサービスの理解	中井結花	
	11:25~12:25	1	1.職務の理解(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	中井結花	
R5 6/ 13 (火)	9:15~12:25	3	2.介護における尊厳の保持・自立支援(1)人権と尊厳を支える介護	中井結花	
R5 6/ 20 (火)	9:15~10:15	1	2.介護における尊厳の保持・自立支援(1)人権と尊厳を支える介護	中井結花	
	10:20~12:25	2	2.介護における尊厳の保持・自立支援(2)自立に向けた介護	中井結花	
R5 6/ 22 (木)	9:15~12:25	3	2.介護における尊厳の保持・自立支援(2)自立に向けた介護	中井結花	
R5 6/ 27 (火)	9:15~11:55	2.5	3.介護の基本(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	中井結花	
	11:55~12:25	0.5	3.介護の基本(2)介護職の職業倫理	中井結花	
R5 6/ 29 (木)	9:15~9:45	0.5	3.介護の基本(2)介護職の職業倫理	中井結花	
	9:45~11:20	1.5	3.介護の基本(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	中井結花	
	11:25~12:25	1	3.介護の基本(4)介護職の安全	中井結花	
R5 7/ 4 (火)	9:15~12:25	3	5.介護におけるコミュニケーション技術(1)介護におけるコミュニケーション	中井結花	
R5 7/ 6 (木)	9:15~10:15	1	5.介護におけるコミュニケーション技術(1)介護におけるコミュニケーション	中井結花	
	10:20~12:25	2	5.介護におけるコミュニケーション技術(2)介護におけるチームのコミュニケーション	中井結花	
R5 7/ 11 (火)	9:15~12:25	3	6.老化の理解(1)老化に伴うこととからだの変化と日常	中井結花	
R5 7/13 (木)	9:15~12:25	3	7.認知症の理解(3)認知症に伴うこととからだの変化と日常生活	中井結花	
R5 7/ 18 (火)	9:15~10:15	1	7.認知症の理解(4)家族への支援	中井結花	
	10:20~10:50	0.5	8.障害の理解(1)障害の基礎的理解	中井結花	
	10:50~11:55	1	8.障害の理解(3)家族の心理、かかわり支援の理解	中井結花	
R5 9/ 5 (火)	9:15~12:25	3	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 4(1)介護保険制度	渡瀬照子	
R5 9/ 7 (木)	9:15~11:20	2	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 4(2)障害者総合支援制度及びその他制度	渡瀬照子	
	11:25~12:25	1	7.認知症の理解(1)認知症を取り巻く状況	中井結花	
R5 9/ 12 (火)	9:15~12:25	3	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 4(3)医療との連携とリハビリテーション	谷口義喜	
R5 9/ 14 (木)	9:15~10:15	1	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 4(3)医療との連携とリハビリテーション	谷口義喜	
	10:20~12:25	2	6.老化の理解(2)高齢者と健康	谷口義喜	
R5 9/ 19 (火)	9:05~10:05	1	6.老化の理解(2)高齢者と健康	谷口義喜	
	10:10~11:10	1	7.認知症の理解(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	谷口義喜	
	11:15~12:45	1.5	8.障害の理解(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	谷口義喜	
R5 9/ 21 (木)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(1)介護の基本的な考え方	中井結花	
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(2)介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	中井結花	
R5 9/ 28 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(2)介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	中井結花	
R5 10/ 3 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(2)介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	中井結花	
R5 10/ 5 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(3)介護に関することとからだのしくみの基礎的理解	中井結花	
R5 10/ 10 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(4)生活と家事	中井結花	
R5 10/ 12 (木)	9:15~10:15	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(4)生活と家事	中井結花	
	10:20~11:20	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(5)快適な居住環境整備と介護	中井結花	補助講師
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(6)整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 10/ 17 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(6)整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 10/ 19 (木)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(6)整容に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(7)移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 10/ 31 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(7)移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 7 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(7)移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 9 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(7)移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 14 (火)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(7)移動・移乗に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(8)食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 16 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(8)食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 21 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(8)食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 23 (木)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(8)食事に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(9)入浴・清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 28 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(9)入浴・清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 11/ 30 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(9)入浴・清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 12/ 12 (火)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(9)入浴・清潔保持に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(10)排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R5 12/ 14 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(10)排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 1/ 9 (火)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(10)排泄に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(11)睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 1/ 11 (木)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(11)睡眠に関連したこととからだのしくみと自立に向けた介護	中井結花	濱田由美・野名拓也
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(12)死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護	中井結花	
R6 1/ 16 (火)	9:15~11:20	2	9.こととからだのしくみと生活支援技術(12)死にゆく人に関連したこととからだのしくみと終末期介護	中井結花	
	11:25~12:25	1	9.こととからだのしくみと生活支援技術(13)介護過程の基礎的理解	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 1/ 23 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(13)介護過程の基礎的理解	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 1/ 25 (木)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(14)総合生活支援技術演習	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 1/ 30 (火)	9:15~12:25	3	9.こととからだのしくみと生活支援技術(14)総合生活支援技術演習	中井結花	濱田由美・野名拓也
R6 2/ 1 (木)	9:15~12:25	3	10.振り返り(1)振り返り	中井結花	
R6 2/ 6 (火)	9:15~10:15	1	10.振り返り(2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修	中井結花	
	10:20~11:20	1	修了評価(筆記試験)	中井結花	

研修カリキュラム表（介護職員初任者研修課程）

事業者名：学校法人 八木学園

※実施内容については、要綱別紙2「介護職員初任者研修における目標、評価の指針」を網羅すること。

研修カリキュラム（要綱別紙1）		実施計画					
講義・演習（実習）		カリキュラム名・時間数		実施内容			
1	職務の理解 6時間	1	職務の理解 時間数	うち通 学	うち通 信	1	職務の理解
	(1)多様なサービスの理解	(1)	多様なサービスの理解 5	5		(1)	介護の社会化、介護職の仕事
	(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	(2)	介護職の仕事内容や働く現場の理解 1	1		(2)	業務の特徴、キャリアパスと介護職員初任者研修
2	介護における尊厳の保持・自立支援 9時間	2	介護における尊厳の保持・自立支援 時間数	うち通 学	うち通 信	2	介護における尊厳の保持・自立支援
	(1)人権と尊厳を支える介護	(1)	人権と尊厳を支える介護 4	0.5	3.5	(1)	人間と尊厳の保持、人権擁護の基本視点
	(2)自立に向けた介護	(2)	自立に向けた介護 5	1	4	(2)	介護の基本視点、介護予防
3	介護の基本 6時間	3	介護の基本 時間数	うち通 学	うち通 信	3	介護の基本
	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	(1)	介護職の役割、専門性と多職種との連携 2.5	1	1.5	(1)	介護環境の特徴の理解、介護の専門性
	(2)介護職の職業倫理	(2)	介護職の職業倫理 1	0.5	0.5	(2)	介護サービスの公共性と職業倫理
	(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	(3)	介護における安全の確保とリスクマネジメント 1.5	1	0.5	(3)	介護における安全の確保、事故予防安全対策
	(4)介護職の安全	(4)	介護職の安全 1	0.5	0.5	(4)	健康管理とリスクマネジメント、介護職員の労働の権利と労働法
4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携 9時間	4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携 時間数	うち通 学	うち通 信	4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携
	(1)介護保険制度	(1)	介護保険制度 3	1	2	(1)	介護保険制度創設の背景、目的及び動向
	(2)障害者総合支援制度及びその他の制度	(2)	障害者総合支援制度及びその他の制度 2	0.5	1.5	(2)	障害者福祉制度の理念、障害者自立支援制度の概要
	(3)医療との連携とリハビリテーション	(3)	医療との連携とリハビリテーション 4	0	4	(3)	医行為と介護、医療と介護の連携
5	介護におけるコミュニケーション技術 6時間	5	介護におけるコミュニケーション技術 時間数	うち通 学	うち通 信	5	介護におけるコミュニケーション技術
	(1)介護におけるコミュニケーション	(1)	介護におけるコミュニケーション 4	2	2	(1)	介護におけるコミュニケーションの技法、相談援助技術の重要性
	(2)介護におけるチームのコミュニケーション	(2)	介護におけるチームのコミュニケーション 2	1	1	(2)	観察、記録、情報伝達、コミュニケーションをうながす環境
6	老化の理解 6時間	6	老化の理解 時間数	うち通 学	うち通 信	6	老化の理解
	(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常	(1)	老化に伴うこころとからだの変化と日常 3	3	0	(1)	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴
	(2)高齢者と健康	(2)	高齢者と健康 3	0	3	(2)	高齢者の疾病と生活上の留意点、高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点
7	認知症の理解 6時間	7	認知症の理解 時間数	うち通 学	うち通 信	7	認知症の理解
	(1)認知症を取り巻く状況	(1)	認知症を取り巻く状況 1	0.5	0.5	(1)	認知症ケアの理念
	(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	(2)	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 1	0	1	(2)	認知症の概念

	(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活		(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	3	2	1	(3) 認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴
	(4)家族への支援		(4) 家族への支援	1	0.5	0.5	(4) 認知症家族介護者の現状と理解
8	障がいの理解	3時間	8 障がいの理解	時間数	うち通学	うち通信	8 障害の理解
	(1)障害の基礎的理解		(1) 障害の基礎的理解	0.5	0.5	0	(1) 障害の理念とICF
	(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識		(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1.5	0	1.5	(2) 身体障害、知的障害、精神障害
	(3)家族の心理、かかわり支援の理解		(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	1	1	0	(3) 家族の支援
9	こころとからだのしくみと生活支援技術	7.5時間	9 こころとからだのしくみと生活支援技術				9 こころとからだのしくみと生活支援技術
	ア 基本知識の学習	10~13時間	ア 基本知識の学習	時間数	うち通学	うち通信	ア 基本知識の学習
	(1)介護の基本的な考え方		(1) 介護の基本的な考え方	2	0	2	(1) 介護の基本的な考え方、重度化防止の視点
	(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解		(2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	4	0	4	(2) 高齢者の心理、自己実現と生きがいづくり
	(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解		(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	6	0	6	(3) 人体の名称とはたらき、運動動作に関する基礎知識
	イ 生活支援技術の講義・演習	50~55時間	イ 生活支援技術の講義・演習	時間数	うち通学	うち通信	イ 生活支援技術の講義・演習
	(4)生活と家事		(4) 生活と家事	4	4		(4) 家事と生活の理解、家事援助に関する基礎知識
	(5)快適な居住環境整備と介護		(5) 快適な居住環境整備と介護	1	1		(5) 住環境整備、福祉用具の活用
	(6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(6) 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	6		(6) 整容に関する基礎知識、整容の支援技術、衣類の着脱
	(7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(7) 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	12	12		(7) 体位・姿勢の基礎知識、移乗の介護、車いすでの移動の介護
	(8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(8) 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	9	9		(8) 食事にに関する基礎知識、食事の介護、口腔ケアの支援技術
	(9)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(9) 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	9	9		(9) 入浴、清潔保持に関する基礎知識、入浴の介護
	(10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(10) 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	6		(10) 排泄に関する基礎知識、排泄の介護
	(11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		(11) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	3	3		(11) 睡眠に関する基礎知識、睡眠の介護
	(12)死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護		(12) 死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	3	3		(12) 終末期ケアに関する基礎知識、終末期ケア、看取り介護
	ウ 生活支援技術演習	10~12時間	ウ 生活支援技術演習	時間数	うち通学	うち通信	ウ 生活支援技術演習
	(13)介護過程の基礎的理解		(13) 介護過程の基礎的理解	4	4		(13) 介護過程の基礎的理解、介護過程の展開
	(14)総合生活支援技術演習		(14) 総合生活支援技術演習	6	6		(14) 演習I要介護者、家族介護者への援助、演習II要支援者への支援
10	振り返り	4時間	10 振り返り	時間数	うち通学	うち通信	10 振り返り
	(1)振り返り		(1) 振り返り	3	3		(1) 学習到達度の振り返り
	(2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修		(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	1	1		(2) 質の向上と人材育成、事務所等における事例に学ぶ
	追加カリキュラム						
	計 (130時間)		計 (130時間)				

(第1-5号様式)

講師一覧表

※ 履歴の提出状況（1：既に提出済 2：今回提出）

1か2に○をつけること。

講師氏名	担当 科目名/項目名	
1・2 (専任・兼任) 中井 結花	1 (1) 多様なサービスと理解 1 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解 2 (1) 人権と尊厳を支える介護 2 (2) 自立に向けた介護 3 (1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携 3 (2) 介護職の職業倫理 3 (3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント 3 (4) 介護職の安全 5 (1) 介護におけるコミュニケーション 5 (2) 介護におけるチームコミュニケーション 6 (1) 老化に伴うところとからだの変化と日常 7 (1) 認知症を取り巻く状況 7 (3) 認知症に伴うところとからだの変化と日常 7 (4) 家族への支援 8 (1) 障害の基礎的理解 8 (3) 家族の心理、かかわり支援の理解 9 (1) 介護の基本的な考え 9 (2) 介護に関するところのしくみの基礎的理解 9 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 9 (4) 生活と家事 9 (5) 快適な居住環境整備と介護 9 (6) 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (7) 移動、移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (9) 入浴、生活保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (12) 死にゆくひとに関連したところとからだのしくみと終末期介護 9 (13) 介護課程の基礎的理解 9 (14) 総合生活支援技術演習 10 (1) 振り返り 10 (2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	

1・2
(専任・兼任)
野名 拓也

- 1 (1) 多様なサービスと理解
- 1 (2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解
- 2 (1) 人権と尊厳を支える介護
- 2 (2) 自立に向けた介護
- 3 (1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携
- 3 (2) 介護職の職業倫理
- 3 (3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント
- 3 (4) 介護職の安全
- 5 (1) 介護におけるコミュニケーション
- 5 (2) 介護におけるチームコミュニケーション
- 6 (1) 老化に伴うところとからだの変化と日常
- 7 (1) 認知症を取り巻く状況
- 7 (3) 認知症に伴うところとからだの変化と日常
- 7 (4) 家族への支援
- 8 (1) 障害の基礎的理解
- 8 (3) 家族の心理、かかわり支援の理解
- 9 (1) 介護の基本的な考え
- 9 (2) 介護に関するところのしくみの基礎的理解
- 9 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解
- 9 (4) 生活と家事
- 9 (5) 快適な居住環境整備と介護
- 9 (6) 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (7) 移動、移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (9) 入浴、生活保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
- 9 (12) 死にゆくひとに関連したところとからだのしくみと終末期介護
- 9 (13) 介護課程の基礎的理解
- 9 (14) 総合生活支援技術演習
- 10 (1) 振り返り
- 10 (2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修

<p>1・2 (専任・兼任) 濱田 由美</p>	<p>9 (1) 介護の基本的な考え 9 (2) 介護に関するところのしくみの基礎的理解 9 (3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 9 (4) 生活と家事 9 (5) 快適な居住環境整備と介護 9 (6) 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (7) 移動、移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (9) 入浴、生活保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 9 (12) 死にゆくひとに関連したところとからだのしくみと終末期介護 9 (13) 介護課程の基礎的理解 9 (14) 総合生活支援技術演習</p>	
<p>1・2 (専任・兼任) 島村 元</p>	<p>4 (1) 介護保険制度 4 (3) 障害者総合支援制度及びその他の制度</p>	
<p>1・2 (専任・兼任) 谷口 義喜</p>	<p>4 (2) 医療との連携とリハビリテーション 6 (2) 高齢者と健康 7 (2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 8(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識</p>	

- 履歴の提出状況の「1 提出済」とは、講師名が記載されている当該の科目について履歴が提出済の場合であり、既にいくつかの科目を担当している講師が、新しく別の科目を担当することとなった場合、新しい科目についてのみ「2 今回提出」とすること。
- 専任・兼任の区分は申請者の機関の専任講師である場合のみ専任とすること。
- 資格欄は担当科目（項目）にかかる別表1 講師要件一覧に該当する資格のみ記載すること。